



# びっきー

第25号

## 【学校教育目標】

自ら学び心豊かにたくましく  
生きる生徒の育成



新年明けましておめでとうございます。

本年も何とぞよろしくお祈りします。



### 3 学期始業式

1月8日(金)は、大寒波、積雪の予報のため、登校を10時にして3学期始業式を迎えました。コロナ感染拡大や大寒波もあり、放送による始業式を行いました。新年の抱負を各学年代表で1年生の川副■■■さん、2年生の山下■■■さん、3年生の石井■■■さんが堂々と述べてくれました。以下、始業式で話した内容です。今年も目標をそれぞれがもち、それに向かって取り組んでほしいと思います。

新しい年を迎え、目標も膨らんでいることと思います。新型コロナウイルス感染症の第3波が、より一層拡大している中、新年2021年、令和3年を迎えました。昨日、都市圏の1都3県に「緊急事態宣言」が発令され、県内の感染者数もこれまでにない勢いで陽性者が確認されています。みなさんもこれまで以上に継続して手洗い、うがい、マスクの着用、換気、自粛した外出など感染症対策を常に意識して行動してください。そして、もしも感染者が確認された場合に対して、誹謗中傷が絶対ないようにしてください。

今日は3学期の始業式ですが、コロナ感染、インフルエンザ感染症防止と、この冬一番の大寒波の襲来もあり、体育館でなく放送による始業式に変更しました。

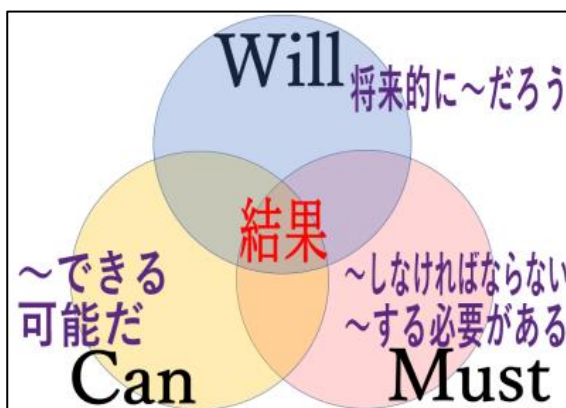
今日の始業式に当たり、私から3つの英単語の助動詞の話をしします。1年生はまだ1つしか学習していないということなので難しいかも知れませんが、しっかり聞いてもらいたいと思います。

みなさんは、なりたい自分や将来像などたくさんの夢や希望を持っていると思います。看護師、美容師、パン屋、弁護士、保育士、警察官、消防士などたくさんのつきたい職業もあると思います。また、英語を使って海外で働きたいとか、IT関係の仕事に就きたいとか、都会で働きたいなんていうのにも憧れている人、「まだそこまでは!？」と具体的でないという人もいます。

まず1つ目は、そうしたものは将来のことなので、図の上の円の「Will」とします。「Will」は、「将来的に~だろう」という意味の助動詞です。将来の目標や夢は「Will」です。

それに対して、2つ目は、今現在できることです。これは左の円の「Can」とします。「Can」は、「~できる。可能だ」という可能を表す助動詞です。自分ができることです。習った漢字が書ける、実験ができる、ボランティアができる。みなさんには、できることがたくさんあります。

3つ目は「Must」です。「~しなければならない。~する必要がある」という意味の助動詞です。



自分自身の「Will」・「Can」・「Must」の3つについてそれぞれ考えてみてください。将来の夢や希望 (Will)、そこに向けて今できることや取り組んでいること (Can)、そしてそのためにやらなければならないこと (Must)。

できているでしょうか？この3つが実践できなかつたら、なかなか成長は難しいと思われれます。

しかも、私たちの普段の行動にも、この3つが互いに深く関係し合っているケースが多いと思います。例えば、もうすぐ期末テストがあるとします。全教科75点以上で学級10番以内をめざす。が「Will」とします。「Can」は今日から部活動が休みだから帰ったらいつもより早く勉強に取りかかることができるとします。「Must」はここで勉強をしなければと実践してくれたら結果がでるでしょうが、いつもより早く帰って、今日は時間があるからゲームやネットを先にすればどうなるでしょう？「Will」だけがでかく、つまり「夢や目標は大きく」で終わってしまいます。目標の「Will」と同時に「Can」できることや、「Must」やるべきこともバランスよく実践していかないと、3つの円の重なった部分が狭くなってしまいます。

この3つの円が重なった部分は何でしょうか。きっとこの部分が広ければ広いほど、充実した幸せを感じたり、実力を発揮できたり、成功したり、成果を出しやすくなったりします。中央の3つが重なった部分は「結果」だと私は思います。結果を出すために「Will」・「Can」・「Must」を意識して、バランスよく実践してください。

最後に、明治維新の陰の立役者、吉田松陰の名言を紹介します。

夢なき者に理想なし、  
理想なき者に計画なし、  
計画なき者に実行なし、  
実行なき者に成功なし。

故に、夢なき者に成功なし。

「Will」・「Can」・「Must」の日本語版では？と思ったので紹介しました。

「Will」・「Can」・「Must」のいずれかが自分に不足していたら今年の成長は期待できないのではないかと思います。今年は、みなさん1人1人の今の自分の「Will」・「Can」・「Must」をそれぞれ広げるためには、どうしたらよいかを意識して考える1年にしてください。成長が期待できるはずです。

## 授業参観

12月19日(土)に授業参観を実施しました。本来なら学期末育友会も同時に開催する予定でしたが、コロナの第3波の影響で1～2校時と3～4校時とで2つの地区に分かれて参観していただきました。1年生の保護者さんにとっては、4月に入学してから1度も中学校での様子をご覧になったことがなく、大変ご迷惑をおかけしました。



中学生になった子どもさんをどう感じられたでしょうか？参観者数は1年生56世帯(62.2%)、2年生40世帯(45.6%)、3年生38世帯(50.7%)、全校130世帯(51.2%)でした。多くの方々に参観いただきありがとうございました。今後も、感染拡大により、行事の参観が厳しい状況も出てくるとは思いますが、ご理解の程よろしくお願ひします。